

仕 様 書		
化学器材（ピペット）の校正等の役務	仕様書番号	第25号
	作成年月日	令和 8年 6月 8日
	作成部隊等名	化 学 学 校

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊化学学校において実施する化学器材（ピペット）の点検、調整及び校正（以下、“校正等”という。）の役務について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001による。

1.2.1

JCSS

Japan Calibration Service Systemの略称であり、計量法に基づく計量法トレーサビリティ制度をいう。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

GLT-CG-Z500002 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

b) 法令等

計量法（平成4年法律第51号）

2 役務に関する要求

2.1 一般的要求事項

一般的要求事項は、次による。

- a) この校正等は、化学学校研究部で使用する化学器材（ピペット）の点検、調整及び校正を実施する。
- b) 契約の相手方は、2.1 a)のほか、校正後は、独立行政法人 製品評価技術基準機構による計量法校正事業者登録制度JCSSの認定を受けた事業者が発行できるJCSSシンボルマーク入りの校正証明書を提出しなければならない。

2.2 校正等対象品目・数量

校正等対象品目及び数量は、表1による。

表1－校正対象品目・数量

番号	対象品目名	数量
1	アズワン（株） PG2-20	8台
2	アズワン（株） PG2-200	9台
3	アズワン（株） PG2-1000	8台

2.3 校正等の方法

校正等の方法は、引取校正とする。

2.4 整備の種類

整備の種類は、GLT-CG-Z500002の2.2 j)に示す“校正”とする。

2.5 整備の作業方式

整備の作業方式は、GLT-CG-Z500002の2.3 a)に示す“標準作業方式”とする。

2.6 校正等作業

校正等作業は、表2による。

表2－校正等作業

番号	工程名	作業内容	注記
1	外観等点検及び調整	外観及び測定作動状況について点検を行い、校正に必要な調整を行う。	－
2	校正	校正等対象品目対して校正を行う。	合否の判定基準は、校正等対象品目の製造元が規定する値とする。

2.7 整備作業間の作業中止事項

整備作業間の作業中止事項は、GLT-CG-Z500002の2.14による。

3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

包装及び包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

4 その他の指示

4.1 提出書類

提出書類は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表3による。

表3－提出書類

名称	数量	提出先	提出時期	注記
校正証明書 ^{a)}	1部	陸上自衛隊化学学校 研究部	校正終了後、速やかに。	様式は、随意とする。
注 ^{a)} 2.1 b)によるJCSSシンボルマーク入りとし、トレサビリティ体系図の添付は、省略してもよい。				

4.2 輸送

輸送は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、契約の相手方が担任する。

4.3 保管

保管などの責任は、GLT-CG-Z500002の7.2による。

4.4 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。